

一応供覧	文書分類		保存年限	13510永
議長 	局長 	書記 	主任	担当

令和 7 年 11 月 25 日

津南町議会議長 風巻 光明 様

議席番号 5 番

議会議員 久保田 等



一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和 7 年 12 月 10 日開会の第 4 回定例会に下記のとおり一般質問をしたいので、津南町議会会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により通告します。

記

質問事項	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1) ふるさと納税増 対策について	津南町は今年 4 月より、ふるさと納税の中間事業者を変更し、4 月の寄付額は前年度比 500% の 7,135 万円を記録し好スタートを切りました。 その後も好調に寄付額を伸ばし 10 月からのサイト経由のポイント還元の全面禁止に先駆け 9 月は前年度比 310% の 9,500 万円の寄付を計上し、10 月は少し反動はあったものの 10 月末現在で前年度比 210% の 2 億 9,500 万円にまで増えています。 年間最も多くの寄付が集まる 12 月を残していますので、期待したいところではありますが、今年度の目標 6 億円に対しての進捗状況及び目標達成の為の下半期の施策を伺います。	町長
2) 有機農業の今後の展開について	津南町は 11 月 1 日に県内、佐渡市、新発田市、五泉市、阿賀野市に次いで 5 番目となる「オーガニックビレッジ」を宣言しました。	町長



「オーガニックビレッジ」とは有機農業の拡大に向けて、生産から学校給食の利用など消費まで一貫した取り組みを農業者・地域内外の住民などの関係者が参画の下、地域ぐるみで進める市町村のことです。

農林水産省としては、みどりの食料システム戦略を踏まえ、この様な先進的なモデル地区を順次創出し、2030年までに200市町村を創出する目標で全国各地での産地づくりを推進しています。

今現在全国で取り組んでいる自治体は今年津南町を含め新たに19市町村が取り組みを開始し、計150市町村となりました。

「農業立町」を掲げている津南町なら先駆性を持ってもう少し早く取り組んで頂きたかったところでは有りますが、まだ近隣市町村が手を上げていませんので少しはやる気を感じられ嬉しく思っています。

日本のオーガニックの現状は「国産が一番安全」だと妄信している日本人は多いかと思いますが、実は日本の農業の使用量は、農地1ha当たり中国が13kgに対して日本は11.4kgと殆ど変わりません。

国連食糧農業機関の統計ですと、アメリカは日本の1/5、イギリス1/4、ドイツ・フランス・スペインは1/3、デンマーク1/10、スウェーデン1/20、インド1/30と先進国はオーガニックに非常に関心を持っていますし、規制が厳しと言うのが現状です。

	そんな中、我が津南町はと言いますとオーガニックに取り組んでいる法人・個人を合わせても 8 人しかいません。 オーガニックビレッジを宣言した以上、今以上に耕作面積を増やし生産者を増やし消費も増やしていかなければなりません。 その為には、有機栽培の生産方法の確立と、学校給食で確実に消費出来る体制・仕組みづくりを構築していかなければなりません。 今後のオーガニックビレッジの具体的な取り組みと展望を伺います。	
3) 熊対策について	全国各地で熊の被害が急増していますが、今年の熊の出没件数は報告のあったものだけでも 2 万 792 件、その中で人への被害は 4 月から 10 月の半年間だけで 196 人にも及んでいます。うち死亡者は 13 人にも上っています。 これを受け政府は秋田県の要請で陸上自衛隊を派遣し捕獲の支援に当たったり警察官によるライフル銃の使用が開始されました。また 11 月 14 日に取りまとめられた政府の「クマ被害対策パッケージ」は緊急・短期・中期の 3 段階で構成され、緊急対応では自衛隊、警察 0B に狩猟免許取得を促し、即戦力とし協力を要請。短期政策ではいわゆる「ガバメントハンター」の人件費や資機材支援、冬眠期や冬眠明けを狙った個体数削減。中期政策としては生活圏から	町長

	の排除に向けたガイドライン改正や個体数管理の見直し等が盛り込まれました。 また 9 月 1 日には「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」が改正され新たに「緊急銃猟」制度が発足し、4 つの条件を満たした場合に市町村長の判断により、銃器を使用した捕獲等が可能になりました。 そこで津南町はどうかと言いますと、今年熊の目撃件数は通告の有ったもので 33 件ありました。地区別に見ますと下船渡地区 10 件、芦ヶ崎地区 8 件、上郷地区 7 件、中津地区 4 件、秋成地区 3 件、外丸地区 2 件と全ての地区で出沒が確認されています。中には通報しない方も居りますので、相当の数が町中に出沒しています。今のところ農作物への被害だけで、何とか幸いに人への被害は有りませんが、これだけあちこちに出沒していれば何時人身被害が出ても不思議では有りません。 津南町としてこの熊の出沒状況をどう見ているのか。又今後の熊対策をどの様に考えているか伺います。	
--	--	--